

2018 港区春季テニス大会

主 催 港区教育委員会 (一財)港区体育協会

主 管 港区テニス連盟

大会役員 大会会長 堂山 幸男
ディレクター 岡山 静
レフェリー 杉浦 誠治
大会運営係 三田倶楽部

日 時 平成30年3月25日 8:00~18:00 小雨の場合決行

会 場 芝浦テニスコート(オムニコート) 港区港南1-4-1
当日の連絡 090-1117-5121

種 目 男子ダブルス

集合時間

No.2-3 17-18 21-22 35-36 の方は am 7:50
No.6-7 13-14 25-26 31-32 の方は am 8:10
No.4-5 11-12 23-24 33-34 の方は am 8:40
No.8-9 15-16 27-28 29-30 の方は am 9:10
上記以外の方は am 9:40 までに受付を終了してください。

試合方法 トーナメント戦 1セットマッチ(6ホールブレイクシステム) ノードバンテージスコアリング方式
セルフジャッジシステム (天候等で変更もあります。) コンソレは6ゲーム先取
コンソレは本部に申告してください ノードバンテージスコアリング方式
セルフジャッジシステム

表 彰 1~3位(副賞)

そ の 他

- ・試合球は参加者がダンロップフォートイエロー1缶(2個入)を用意し、試合毎に両者で出し合い敗者がセットボールを持ち帰りコンソレで使用する。勝者が未開封缶を持ち上がる。
- ・試合前の練習は各サイド、サービス4本とする。
- ・けいれんやその他不測の事態が起きた場合は、日本テニス協会発行の「ルールブック」最新版に準じる。
- ・勝者はゲーム終了後、速やかにスコアカードを本部に届ける。

セルフジャッジについて(選手の義務)

・判定とコール

(1) ネットより自分側に関する判定は、全て自分の責任である。

(2) 判定とコール〔「アウト」「フォールト」等〕は瞬間的に、又大きな声とジェスチャーで行われなければならない。

・カウントのコール(サーバーの義務)

新しいポイント、新しいゲーム、新しいセットの始まる前には、サーバーは必ずレシーバーに聞こえるように大きな声でカウントをコールしなければならない。

・サービスのレット

レシーバーから見て、どう見てもサーバーがフットフォールトを犯しているとは判断したときには速やかにレフェリー(又はコートレフェリー)を呼び事情を説明して、善処してもらうことが出来る。(但し、コートを出るときには相手方の了承が必要である)

・試合が終了したら

勝者はスコアを大会本部に報告しなければならない。敗者はセットボールを持ち帰る。